■ 展覧会開催のご案内

あまよらい

雨夜来 Yuye Lai

2021.10.23 Sat - 11.28 Sun

Human in Animal Human meets Animal

軽井沢二ューアートミュージアム 1F Whitestone Gallery Karuizawa



雨夜来『Human in Animal 57_tiger』 70.0×100.0 cm, 板 ミクストメディア, 2021年

ホワイトストーン・ギャラリー軽井沢では、日本人アーティスト/雨夜来(あまよらい)の個展「Human in Animal _Human meets Animal」を開催いたします。ぜひ本展の周知にご協力くださいますようお願い申し上げます。

■開催概要

展覧会名 雨夜来「Human in Animal _Human meets Animal」

会期 2021年10月23日(土)~2021年11月28日(日)

会場 ホワイトストーン・ギャラリー軽井沢(軽井沢ニューアートミュージアム 1F)

住所 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1151-5

電話 0267-46-8691

開館時間 10:00~17:00 休館日 毎週月曜日

観覧料 無料

アクセス JR軽井沢駅北口徒歩8分

- 軽井沢ニューアートミュージアム・ホームページ http://knam.jp/
- ホワイトストーンギャラリー・ホームページ https://whitestone-gallery.com/ 会期中オンラインエキシビションにて、出品作品を公開予定! (10/26~公開予定)

KARUIZAWA NEW ART MUSEUM Whitestone Art Foundation

▮お問い合わせ

軽井沢ニューアートミュージアム 柾谷 (マサヤ) 389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1151-5 TEL 0267-46-8691 FAX 0267-46-8692

E-mail: masaya@knam.jp

■ 今展の見どころ

1999年千葉県生まれ、現在、中国最難関の美術大学・中央美術学院に在籍する雨夜来は、若干21歳ながら、アジア各国の公募展やグループ展で頭角を現す次世代アーティストであり、ホワイトストーンギャラリーでは史上最年少での個展開催の運びとなります。幼少期より書道や篆刻を学び、大学では浮世絵や東洋古典思想を学ぶ雨夜来は、東洋出身の現代芸術家としての矜持を下敷きに、油彩や中国伝統画材を用い、書道を彷彿とさせる筆使いの絵画制作を特徴とします。東洋思想の概念ともいえる自己(人間)への懐疑を発端に、人間に潜む動物性ーHuman in Animalーを一貫した制作テーマとし、人間と動物が出会い交わり合う刹那的な心象風景を画面上に描き出す、雨夜来の世界をどうぞご堪能ください。今展では2020-2021年制作の作品約40点を展覧します。

■出品作品



雨夜来『Human in Animal 70_pig catcher』 91.0×72.7 cm, カンバス ミクストメディア, 2021年



雨夜来『Human in Animal 66_catch and run』 91.0 × 116.7 cm, カンバス ミクストメディア, 2021年



雨夜来『Human in Animal 53_rusted』 70.0×100.0 cm, 板 ミクストメディア, 2021年



雨夜来『*Human in Animal 69_cactus*』 91.0 × 116.7 cm, カンバス ミクストメディア, 2021年

Biography

雨夜来 あまよらい



個展

2021 雨夜来 個展 -Human in Animal (gallery mutsu, 千葉, 日本)

雨夜来 solo performance-where is the human nature? (art performance in the forest, 日本)

雨夜来 個展 -Human in Animal _Human meets Animal (Karuizawa New Art Museum, 長野, 日本)

グループ展

2020 東方国際美術展(日本)

2021 ACT Art Award 2021 (The Artcomplex Center of Tokyo, 日本)

Culture City of East Asia 2021 SUNCHEON (UNESCO National Garden Sncheon Bay Exhibition Hall, 韓国)

A CITY TO WEAR 3.0 (The Research House for Asian Art, シカゴ, アメリカ)

中日青年交流展(北京,中国)

受賞

2018 第19回東方国際美術展 朝日新聞千葉総局長賞受賞(日本)

2020 第21回東方国際美術展 外務大臣賞受賞(日本)

2021 ACT Art Award 2021 Finalists (日本)

出版・執筆

2018 月刊美術 中国レポート

2021 月刊ギャラリー 1月号

月刊ギャラリー 2月号

月刊ギャラリー 3月号

Media

2020 腾讯新闻《艺术鑑赏网》

2021 新浪网《新浪收藏》

艺术眼《资讯》

新浪网《新浪收藏》

艺扑 中央美术学院雨夜来:唤醒野生的本能

I 雨夜来「Human in Animal _Human meets Animal」によせて

軽井沢ニューアートミュージアム 館長 松橋英一

雨夜来の軽井沢での初個展には、その名の通り多くの動物が登場する。

古来より動物は何かのメタファーとして描かれることがある。彼女の作品に登場する動物も可愛らしい姿をしているが、それらは預言者、もしくは神や悪魔の化身なのかもしれない。

彼女は人間性について問いかける。

人間に内在する動物性とは? ―― 動物を描くのは人間性を追求するための方法である。

雨夜来の世界はいつも動いてどんどん進む。少し目を逸らすとどこかにいってしまう。動物や人間だけでなく、まわりの景色としての道や川、海や空さえも、瞬く間に遠ざかる。 画面に描かれたカラフルで少し不思議なディズニーランドのような景色がすべてでは無く、 その背後にはもっと遠くにある知らない世界や物語が控えている。

彼女の作品には、物質としての絵画だけではなく、その背後に潜む深い精神世界が描かれていて、それは目でなく心で見える。

一つの物語を読むように時間をかけて向き合うことで、初めて我々の前に現れる。

■ 本展に関するお問い合わせ

軽井沢ニューアートミュージアム 柾谷(マサヤ) 389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1151-5 TEL 0267-46-8691 FAX 0267-46-8692

E-mail: masaya@knam,jp

※取材のご依頼・画像データなどご希望の方は上記宛先までお問い合わせください。

KARUIZAWA NEW ART MUSEUM

Whitestone Art Foundation



WHITESTONE

